



CBM・車両連携対応 新型ホームドア



デモ機展示中



省力・省人化



CBM

新型ホームドア

特徴

NIPPON SIGNAL

大幅な軽量化と、新ガイドラインへの適合を両立。
据付け・保守の作業性向上と、旅客にストレスのないデザインを提供。

アルミドア

制御部は1ユニット化
トップカバー実装

短戸袋構造 + 中間部連結

軽量242kg

特徴

1

軽量 -25%

筐体内下部の構成物を削減し、大幅な軽量化を実現。

特徴

2

CBM保守

稼働状況をリアルタイムで監視し、状態に応じた保守が可能。

特徴

3

運用費低減

ライフサイクルコストを意識した開発で、運用・維持しやすさを実現。

特徴

4

工期短縮

設置方法の簡略化と治具の見直しにより、施工効率を向上。



新型ホームドア

ラインナップ

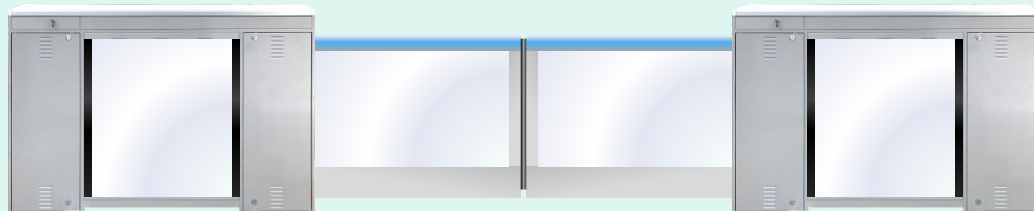
NIPPON SIGNAL

各タイプの戸袋構造の基本設計を共通化。

ドアパネルを変えることで、駅の運用にマッチした最適なシステムを提供。

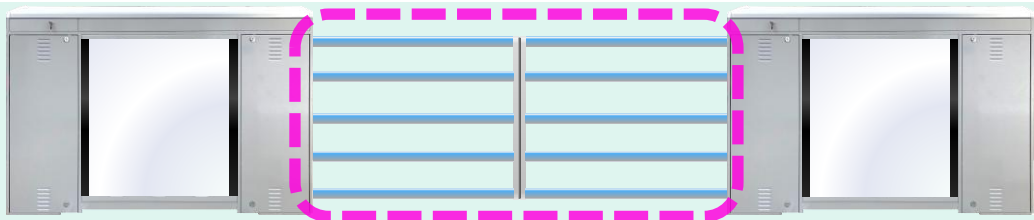
標準ドア（腰高式）

- 国内標準タイプ
- 多くの運用実績と豊富な共通部材、CBM予防保全で安全と安心を提供



パイプドア

- パイプ式ドアパネルが列車の通過を逃がす
- 機械やホームへの負荷を軽減（列車風圧-40%）



テレスコドア

- テレスコタイプの2段式ドアが大開口を実現（最大6m）
- 特急と在来の混在停車に対応

